

## ひょうたん池 第40号

日常の学習を含む学校生活全体を通して進めている人権学習のまとめとして、各学年が人権に係る作品を廊下に掲示しました。右は、3年生全員で学んだ、「わたしと小鳥とすずと」（金子みすず作）の詩です。大好きな言葉になった、「みんなちがってみんないい」という思いを込めて、一人ひとりが文字を担当し、仕上げました。北校舎2階の踊り場に掲示されています。ぜひご覧ください。また、他学年の作品も、昇降口や各教室の前に掲示されていますので、ご覧下さい。（掲示期間は、1月31日までです。）



## 当たり前前が当たり前前ができるように



4月から、始業式や終業式のたびに子どもたちと確かめている言葉です。今年度は、始業式と終業式で学年代表のスピーチをしていますが、その内容の中にも「あいさつを続けます」「えがおいっぱい学校にしたいです」という言葉が入ってくるようになり、意識化でき始めていることを嬉しく思います。「言われるからやる」と「自らやろうと思う」の違いがここでわかる気がします。

そんな中、トイレのスリッパをそろえることを「あと一押し」したいのです。



上の写真は、私が1月23日の3限目に校内を歩いていた時に見た、トイレのスリッパの様子です。校内には、児童用のトイレは11あります。そのうち1/4ほどが右の写真のように乱れていました。3/4は左のようにきれいにそろえられていました。自分が使った後は、友だちも使います。つま先が進む方向を向いていて、つま先も揃えておくと、慌てていてもつまづかずに、用を足すことができます。教師も声をかけるだけではなく、確かめをするようにしています。ご家庭でも、家の中やお出かけの際に下靴も含めて声をかけてあげてください。揃うと気持ちいいですよ。

## 校内に掲示物がいっぱい



毎月各学年が交代で、昇降口の掲示板を担当しています。1月は5年生が、色版画を掲示しています。「さかな」「ざりがに」「とり」「かまきり」などが色刷りされています。色版画は使用する色の数だけ版木に色をのせて、すれないように慎重に何度も紙を重ねて刷っていきます。根気のいる作品です。生き生きとした生き物の姿が見られます。



左は3～6年生までが取り組んだ書き初めの作品です。私も、筆が動く音と紙が擦れる音しか聞こえない教室を静かに参観して回っていました。その時の作品がこうなったんだと改めて、掲示された作品を見直してきました。

どれも力作です。1・2年生は硬筆に取り組みました。色の濃さの都合上写真に写すことができなかったので、ここには紹介できませんでした。1/31までが掲示期間となっています。

### お知らせ

- ①1月31日(木) 1～4限フリー参観 5限目学校保健委員会(体育館)参観
- ②園芸ボランティアと他地域の方にお世話になって腐葉土を中庭の学級園と玄関前花壇に入れていただきました。来年度もきれいな花やおいしいサツマイモを育てます。ありがとうございました。

(文責 矢田 ぼん)